

## 第17回桃山学院大学・啓明大学校国際学術セミナー

### ——報告と討議の概要——

1996年の第17回国際学術セミナーは、11月12、13の両日にわたって桃山学院大学聖ペトロ館第4会議室において開催された。そのプログラムは別記の通りである。また、研究報告の全文と討議の概要については本誌上に掲載される。

このセミナーは両校の関係者の非常な努力によって継続されてきた。まず、そのこと自体が高く評価されるべきであろう。今回、啓明大学校の4名の研究者を迎え、学長をはじめ、本学の各部署の御協力を得て、つつがなく開催されたことは慶賀に堪えない。各位に篤く御礼申し上げたい。

セミナーにおける研究交流の質的向上は常に変らぬ課題である。国際学術セミナーの名にふさわしい高水準の研究が引き続いて発表され、その内容によって本セミナーの声価が学の内外において確立されるよう、努力を重ねなければならない。その意味で、今回の啓明大学校の発表者である鄭建永先生および羅聖榮先生、本学から参加された鬼塚教授および井本教授の寄与を讃えたいと思う。

なお、セミナーの期間に開かれた協議会で、1997年度から3年間、セミナーのテーマを「日韓企業経営の諸問題」とすることが合意された。従来、付せられていた「比較」という視点から離れるわけではない。むしろ、個々においては、その表現にとらわれずに闊達な研究報告が為され、全体として優れた比較研究がなされることを期待するものである。所員各位のご理解とご協力を願ってやまない。

(後藤邦夫\*)

(付) 第17回桃山学院大学・啓明大学校  
国際学術セミナー・プログラム\*\*

第1日目 11月12日(火)

(10:00) 第1部

テーマ：日韓様態表現の対照研究(日本語発表)

報告者：羅 聖 榮 啓明大学校人文科学大学日語日  
文学科教授

司 会：清水真一 桃山学院大学文学部助教授

(13:30) 第2部

テーマ：韓国慶州の瞻星台

報告者：井本英一 桃山学院大学文学部教授

司 会：種田 明 桃山学院大学文学部教授

通 訳：梁 官 洙 大阪経済法科大学アジア研究所  
研究員

第2日目 11月13日(水)

(10:00) 第3部

テーマ：韓・日財務諸表の比較研究

報告者：鄭 建 永 啓明大学校経営大学会計学科副  
教授

司 会：全 在 紋 桃山学院大学経営学部教授

通 訳：李 健 泳 大阪産業大学経営学部助教授

(13:30) 第4部

テーマ：日本的生産システムの海外移転

——アメリカ合衆国の状況——

報告者：鬼塚光政 桃山学院大学経営学部教授

司 会：面地 豊 桃山学院大学経営学部教授

通 訳：明 泰 淑 龍谷大学大学院経営学研究科

\*本学総合研究所長

\*\*収録時、論文名が修正されたものもある。